



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2020-2021年度 国際ロータリーテーマ 2020-2021年度 RI第2730地区スローガン

「ロータリーは機会の扉を開く」「不易流行・ロータリーの基本を堅持し変化に適応するクラブを」

ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度 クラブのスローガン 「ロータリアンなんで！」

姉妹クラブ: 台湾高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクロース RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC

会長: 田中紀充 会長エレクト: 萩原隆志 会長ノミニ: 日高文治 幹事: 直井圭介

2020-2021年度 RI会長 ホルガー・クナーク

2020-2021年度 RI第2730地区ガバナー 風呂井 敬(鹿屋西RC)

市内グループガバナー補佐 A: 上川 咲男(鹿児島南RC) B: 野井倉 洋豪(鹿児島東南RC)

職業 奉仕 月 間

週報

Vol.63 No.17

令和3年(2021年)

1月20日

【事務所】

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10

TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119

E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp

【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30

【例会場】サンロイヤルホテル



【第2981回例会】高雄東 RC 創立60周年記念例会

令和3年1月15日 第2980回例会

鹿児島市内 RC 新春合同例会

日時: 令和3年1月15日(金)

進行: 鹿児島 RC SAA 中島直美

1. 点鐘 鹿児島 RC 会長 市坪隆志
2. 国歌斉唱「君が代」 ソングリーダー 宮永祥子
3. ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

※歌は歌わない

4. ゲスト紹介並びに会長挨拶 会長 市坪隆志
5. ガバナー挨拶 RI2730 地区ガバナー 風呂井敬
6. 出席報告 出席委員長 松元淳
7. 副市長挨拶 鹿児島副市長 松山芳英
8. 卓話 鹿児島県知事 塩田康一
9. 閉会の辞 鹿児島南 RC 会長 田中紀充
10. ロータリーソング「手に手つないで」 宮永祥子

※歌は歌わない

11. 点鐘 会長 市坪隆志

・昼食はお弁当の持ち帰りとなりました。

風呂井ガバナー挨拶

鹿児島市内ロータリークラブの皆様、新年あけましておめでとうございます。国際ロータリー第2730地区2020-21年度ガバナー鹿屋西ロータリークラブの風呂井敬で御座居ます。令和3年



鹿児島市内ロータリークラブ新春合同例会に、鹿児島県知事塩田康一様、鹿児島市副市長松山芳英様をはじめ多くのロータリアンが出席され、このように盛大に開催されますことに心より御祝い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大で、鹿児島市内はもとより世界のロータリアン120万人が今までとはまったく違う日常の中、様々な新しい取り組みに苦慮した一年でありました。地区内クラブでは、例会あるいは様々な行事も開催出来ず、会員事業所にも甚大な影響を与え、出席免除、退会申請もあり地区としてもこれらに対応すべく人頭分担金の支援策を採った所であります。例会で顔を合わせ学び行動することが、ロータリーの基本であります。新型コロナウイルスの感染リスクが払拭されない限り「新し

いロータリーの行動様式」を作り上げる必要があり、地区、クラブでは様々な会議をオンラインで実施しております。厳しい状況の中「自粛はすれども委縮はしない」という精神の下、未来に向かっての活動に取り組む必要があります。

コロナ禍、嬉しい報告があります。昨年7月6日、鹿児島大学稲盛会館に於いて、第2730地区で68番目となる「鹿児島大学アカデミーロータリークラブ認証状伝達式」が挙行されたことでもあります。新クラブは岩井会長をはじめ37名で構成され、産・官・学の連携を基本に、柔軟性、多様性、革新性を図り、米山奨学生の充実支援、海外ロータリークラブとの交流等、国際理解、親善、平和に貢献する新しいモデルクラブであります。スポンサークラブの鹿児島中央ロータリークラブ、新クラブアドバイザー海江田順三郎PG、地区拡大委員長川原篤雄PG他関係者皆様に厚く御礼申し上げますとともに、新しいクラブ誕生という機会の扉が大きく開かれましたことに心より御祝い申し上げます。

ホルガー・クナークRI会長は、世界的なパンデミック(感染爆発)が起こるなど、2020年は歴史的な変化の年であり、世界は常に変化し続けロータリーもその世界を反映していることに気付かされ、私たちは奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップという中核的価値観を常に大切にしながら、耳を傾け、適応する準備をしなければなりません。こういった価値観を生活の中に取り入れ、全ての局面において「四つのテスト」を実践していけば、どんな時代でも世界を導くことができますと述べております。

また、ロータリーの創始者ポール・ハリスが、かつて語ったように、時には革命が起こる必要があります。今がまさにその時であり、中核的価値観を守りつつも、変化を取り入れてより強固な存在になるために、ロータリーは機会の扉を大きく開く必要があります。

結びに、鹿児島市内ロータリークラブの益々の発展と本日御出席の皆様方の御健勝、御多幸を御祈念申し上げます。

鹿児島 RC 市坪会長

新年おめでとうございます。新しい年をいかがお過ごしでしたか。すがすがしい新年を迎えられたことお喜び申し上げます。私は、鹿児島ロータリークラブの市坪です。本日は、多数のロータリアンにご出席いただき感謝申し上げます。